万代高校英語理数科理数コース

令和４年８月 19 日から 20 日の１泊２日でサイエンスキャンプを実施しました。
サイエンスキャンプは、大学や研究機関で実験などを通して、理科を学ぶ者としての知識と体験を深めることを目的に実施しています。新型コロナウイルス蔓延防止のために、昨年はされ２年ぶりの実施でした。

日程は以下の通りです。
８月 19 日(金)　新潟食料農業大学・胎内自然天文館
８月 20 日(土)　鶴岡市立加茂水族館（山形）

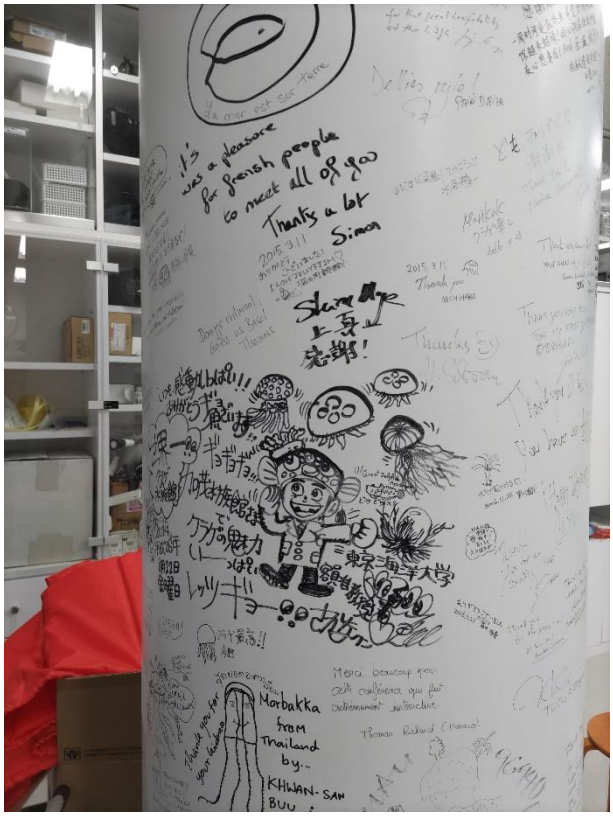
一日目は、新潟食料農業大学で、作物の成長記録をつける体験と講義をうけました。副学長の中井先生から、「食料を軸に科学と経済を融合すること」の意味を説明していただき、アグリ・フード・ビジネスの３つの分野について、観察を交えながら説明をしていただきました。

夜は、胎内自然天文館で星空観望会を行いました。胎内自然天文館は、光害が少なく新潟最大口径の天体望遠鏡を備えた施設です。本年度もリモート開催となりましたが「胎内星祭り」で全国から天文ファンが集まる場所でもあります。
当日は天候にも恵まれ、土星やアンドロメダ星雲の観察を行いました。天の川を初めて見た生徒もいました。

２日目は、山形に移動し鶴岡市立加茂水族館で、奥泉館長から「加茂水族館の歴史。得意を深め、楽しいを極める。」という講演を聴き、バックヤードを含めた水族館の見学を行いました。

例年より、１日少ないプログラムでしたが多くの体験のできた研修でした。
ご協力いただいた、新潟食料農業大学、胎内自然天文館、鶴岡市立加茂水族館の皆様に感謝いたします。

イネ（お米）を取り巻く様々な問題について
考えてみよう



It's was a pleasure for Frensh people to meet all of you
Thanks a lot
Simon
2015.3.11
Thank you
Morbakka from Thailand by..
KHWAN-SAN